

令和5年度 自己評価書

学校名	和歌山市立日進中学校
校長氏名	北野美江
作成日	令和6年3月8日

1 教育目標

みがきあい 真剣に生きる ～時 礼 整 感・和顔愛語の実践～

	確かな学力の向上	豊かな心の育成	健やかな体の育成	地域とともにある学校
指標	<ul style="list-style-type: none"> ・全国学力学習状況調査、県到達度調査の正答率の向上 ・わかる授業、生徒主体の授業を実践したと思う(生徒・教師90%) 	<ul style="list-style-type: none"> ・「学校が楽しい」と感じる(生徒90%) ・いじめ解消率100% 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝ごはんを食べた(生徒100%) ・積極的に運動を行うように計画し、実践した(教師90%) ・部活動の充実を目指した 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校の様子がよく伝わった(保護者90%) ・中学校区で接続、連携した取組を具体的に実践できた(教師90%)
重点目標	<ul style="list-style-type: none"> ◎基礎・基本の確かな定着 ◎生徒主体の授業の推進 ○指導方法等の授業工夫改善 ○読書活動の推進 ○家庭学習の定着 	<ul style="list-style-type: none"> ◎人権教育(同和問題含む)の徹底 ◎道徳教育の充実 ◎いじめ未然防止・不登校改善 ○仲間づくりの実施 	<ul style="list-style-type: none"> ◎基本的生活習慣の確立 ◎体力の向上 ◎危機管理能力の向上 	<ul style="list-style-type: none"> ◎地域・諸団体との連携充実 ◎関係機関・学校間連携の推進 ◎地域人材活用・資源活用の推進
取組の状況	<ul style="list-style-type: none"> ・補助的な学習は実施できた。 ・言語活動国語教育も進められた。しかし、更に進めたい。 ・個別学習部屋の確保は、施設の関係上難しかった。 ・ICTの「学び」への取組が進んできた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人権教育(特設)を学期ごとに取組、継続した指導を心がけている。 ・年間3回のいじめアンケートの実施と個別懇談の実施ができてきた。 ・情報モラルやネット社会に潜む危険性について、関係機関の協力のもと学んだ。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「早寝、早起き、朝ごはん」を推奨して来た。 ・体育的行事の充実を図るため、計画的に体力の向上を目指してきた。 ・部活動への積極的参加を求めた。 ・感染防止のため、手洗い、消毒、換気の徹底をしてきた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域や小学校への学校公開や広報活動はうまく進められている。 ・地域子ども会活動への積極的な参加も進められている。 ・全教職員の意識が向上していくためさらに取組みを進めたい。 ・体育部・文化部などの活動向上をさらに推進したい。(部活指導員の活用を増やす)
取組の結果と課題(評価)	<ul style="list-style-type: none"> ・補充学習に積極的に関わり、生徒も意欲的に学習に取り組んだ。 ・全教科のなかで、言語活動を取り入れた授業を更に工夫する必要がある。 ・意欲ある生徒だけでなく、積極的アピールを行い、教員の取組みが継続できるよう進めたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「いじめ」教材の活用は、学級での仲間づくり意識の向上に効果だった。 ・生徒会活動の「あいさつ運動」「清掃活動」「校内花壇の花植」は、学校全体の教育活動の活性化になっている。 ・関係機関と連携を取り実施、生徒の意識は確実に向上していると思われる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・猛暑の夏、寒風の冬も校門指導を継続できた。 ・関係機関人材を活用し社会規範向上と危機管理(ICT・交通事故等)能力を向上させる取組みを更に進めたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校、子ども会との連携はスムーズに進められた。生徒理解等についても交流を一層深めることが必要である。 ・学校行事等への地域の参加については十分はなかったことから、広報等の在り方を工夫改善する必要がある。
改善方法	<ul style="list-style-type: none"> ・学習意欲を高めることのできる授業形態、教員が切磋琢磨できる研修の機会を多くしたい。 ・学習意欲が乏しい生徒への助言や説諭を行い、意欲向上につなげる個別指導方法に取り組む。 ・家庭学習がうまく機能できるように取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人権・同和教育推進のため、地域と共同し、内容・方法を工夫し改善を図りながら進めたい。 ・特別な授業「道徳」授業の進め方について、研修を深めたい。 ・「いじめ」根絶の推進を図り、より具体的な指導を行いたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・社会規範意識向上や基本的生活習慣の確立のため、具体的指導として「時礼整感」「和顔愛語」を更に推進したい。 ・学校外活動(修学旅行等)での社会規範意識と行動向上を推進するとともに、多くの見聞を広めたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・学校行事等への保護者の参加協力を積極的に進めたい。 ・生徒の地域の活動への参加を積極的に進めたい。 ・PTA活動や教育講演会等の広報を充実させ、在り方を工夫したい。

3 その他の課題

<ul style="list-style-type: none"> ○人格の完成を目指した学校教育計画を立て、生徒が学びたい、保護者が通わせたい、教職員が勤めたい学校を目指す。 ○学力の向上を進めるために教職員の授業力向上を更に進めたい。 ○人権・同和問題、とりわけ差別問題解決に向け、地域とともに取組を進めたい。 ○社会規範向上・基本的生活習慣の確立を推し進め、生きる力を取得できる学校運営に取り組む。 ○いじめ根絶、不登校生徒の減少並びに解決を進めたい。 ○教職員の授業力向上、GIGAスクール構想教育への向上を進めていきたい。
